

令和6年度市政アンケートモニター

くるも二 調査報告書

第5回調査テーマ

「運動・スポーツの習慣」「地域福祉」



久留米市

I 調査の目的

このアンケート調査は、市民の皆さんの市政に関する意向やニーズを把握し、今後の取り組みの参考データとするために実施しました。

II 調査の概要

- (1)調査地域 …久留米市全域
- (2)調査対象者 …市内在住の満18歳以上の市民から選任したモニター
- (3)実施方法 …インターネット調査
- (4)調査項目 …「運動・スポーツの習慣」「地域福祉」
- (5)調査期間 …令和6年11月8日～11月21日
- (6)サンプル数 …599
- (7)回収数(率) …446 (74.5%)

III 回答者の属性

■性別	(%)
女性	54.3
男性	45.5
()	0.2
合計	100

■年代	(%)
20歳代以下	11.9
30歳代	17.7
40歳代	24.7
50歳代	25.6
60歳代	14.1
70歳以上	6.1
合計	100

■居住地ブロック	(%)
東部	13.7
北部	15.5
中央東部	13.7
南東部	8.5
中央部	13.5
中央南部	18.4
南西部	7.6
西部	9.2
合計	100

■職業	(%)
農林漁業	0.4
自営業	5.4
給与所得者(常勤)	54.5
パート・アルバイト (学生は除く)	15.0
学生	3.1
家事に専念	8.1
無職	8.5
その他	4.9
合計	100

※使用した地域区分

ブロック名	対応する校区
東部	山川、山本、草野、善導寺、大橋、船越、水分、柴刈、川会、竹野、水縄、田主丸
北部	小森野、合川、宮ノ陣、北野、弓削、大城、金島
中央東部	西国分、東国分、御井
南東部	上津、高良内、青峰
中央部	荘島、日吉、篠山、京町、南薫、長門石
中央南部	鳥飼、金丸、南、津福
南西部	荒木、大善寺、安武
西部	城島、下田、青木・浮島、江上、犬塚、三瀬、西牟田

※比率はすべて百分率で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しています。このため、百分率の合計が100.0%にならないことがあります。

1 運動・スポーツ

運動・スポーツの習慣についておたずねします

問1 あなたが、この1年間で行った運動・スポーツをあげてください。学校体育の授業や職業として行ったものは除きます。(あてはまるものをいくつでも選んでください)(回答数: 446)

1 ジョギング・ウォーキング・階段昇降(散歩などを含む)	62.3%
2 体操(ラジオ体操・縄跳び・ヨガ・エアロビクスなどを含む)	26.0%
3 トレーニング	18.8%
4 ボウリング	7.2%
5 ゴルフ	7.6%
6 水泳・水中ウォーキング	5.8%
7 屋内競技(バレー・バスケット・バドミントンなど)	5.6%
8 卓球	3.4%
9 ダンス(ジャズダンス・社交ダンス・ブレイキンなどを含む)	1.6%
10 柔道・剣道・空手道・少林寺拳法	1.3%
11 ボルダリング・登山(キャンプ・ハイキングなどを含む)	7.4%
12 自転車(サイクリング・BMX などを含む)	10.3%
13 ソフトボール	0.4%
14 野球	2.7%
15 テニス・ソフトテニス	3.1%
16 ゲートボール・グラウンドゴルフ	1.1%
17 スキー・スケート・スノーボード	1.8%
18 屋外競技(サッカー・ラグビーなど)	1.8%
19 水上スポーツ(サーフィン・カヌー・釣りなどを含む)	1.1%
20 弓道・アーチェリー	0.0%
21 その他(具体的に:)	1.8%
22 何も行ってない	16.4%

付問1 問1で「1から 21」と回答された方におたずねします。この1年間に運動・スポーツを行った日数を合わせると何日くらいになりますか。(あてはまるものを1つ選んでください)(回答数: 373)

1 週に5日以上(年 251 日以上)	12.6%
2 週に3日以上(年 151 日~250 日)	17.7%
3 週に2日以上(年 101 日~150 日)	16.6%
4 週に1日以上(年 51 日~100 日)	19.6%
5 月に1~3日(年 12 日~50 日)	18.5%
6 3か月に1~2日(年4日~11 日)	8.6%
7 年に1~3日	6.4%

付問2へ

付問2 問1で「1から 21」と回答された方におたずねします。あなたはこの1年間、運動・スポーツをどこで行いましたか。(あてはまるものを3つまで選んでください)(回答数: 373)

1 公共の体育・スポーツ施設	23.9%
2 筑後川河川敷(運動広場を含む)	12.6%
3 小・中・高・大学などの学校体育施設	4.6%
4 民間商業インドア施設(フィットネスクラブ・ジムなど)	12.9%
5 民間商業アウトドア施設(レジャープール・ゴルフ場・スケート場など)	7.5%
6 自宅または自宅敷地内	34.3%
7 職場または職場敷地内	10.7%
8 校区コミュニティセンターや自治会集会所	2.9%
9 公園・空き地	17.2%
10 公道(ウォーキング・ランニング・自転車競技など)	42.4%
11 山岳・森林・海・湖・川・池などの自然環境	9.9%
12 その他(具体的に:)	3.5%

問2 あなたが、今後やってみたい運動・スポーツをあげて下さい。(あてはまるものをいくつでも選んでください)(回答数: 446)

1 ジョギング・ウォーキング・階段昇降(散歩などを含む)	43.5%
2 体操(ラジオ体操・縄跳び・ヨガ・エアロビクスなどを含む)	30.0%
3 トレーニング	29.1%
4 ボウリング	9.9%
5 ゴルフ	7.8%
6 水泳・水中ウォーキング	19.1%
7 屋内競技(バレー・バスケット・バドミントンなど)	10.8%
8 卓球	7.4%
9 ダンス(ジャズダンス・社交ダンス・ブレイキンなどを含む)	5.4%
10 柔道・剣道・空手道・少林寺拳法	2.0%
11 ボルダリング・登山(キャンプ・ハイキングなどを含む)	11.7%
12 自転車(サイクリング・BMXなどを含む)	13.5%
13 ソフトボール	0.9%
14 野球	2.7%
15 テニス・ソフトテニス	7.4%
16 ゲートボール・グラウンドゴルフ	2.5%
17 スキー・スケート・スノーボード	7.6%
18 屋外競技(サッカー・ラグビーなど)	1.3%
19 水上スポーツ(サーフィン・カヌー・釣りなどを含む)	5.4%
20 弓道・アーチェリー	4.7%
21 その他(具体的に:)	1.3%
22 今後行いたいものはない	5.6%

問3 現在の久留米市の運動・スポーツ施設について、あなたは満足していますか。(あてはまるものを1つ選んでください)(回答数: 446)

- | | |
|--------------|-------|
| 1 十分満足している | 10.1% |
| 2 ある程度満足している | 39.7% |
| 3 どちらでもない | 38.8% |
| 4 やや不満である | 7.6% |
| 5 不満である | 3.8% |

付問1 問3で「4 やや不満である」、「5 不満である」と回答された方におたずねします。その不満の理由を教えてください。(あてはまるものを3つまで選んでください)(回答数: 51)

- | | | |
|------------------------------|-------|------|
| 1 やりたい運動・スポーツができる施設がないから | 43.1% | 付問2へ |
| 2 施設についての情報提供が少ないから | 33.3% | |
| 3 施設への案内表示が少なく、場所が分かりにくいから | 7.8% | |
| 4 施設利用者が多く、十分満足のいく利用ができない | 21.6% | |
| 5 施設まで遠く、交通の便が悪いから | 23.5% | |
| 6 利用時間帯が限られているから | 19.6% | |
| 7 駐車場が狭いから | 17.6% | |
| 8 施設が老朽化しているから | 3.9% | |
| 9 冷暖房・温水シャワーなどの設備が不十分だから | 5.9% | |
| 10 夜間照明がなく、夜間利用ができないから(屋外施設) | 2.0% | |
| 11 利用申込の場所や方法がわかりにくいから | 13.7% | |
| 12 施設が小さく、大規模大会などが開催できないから | 3.9% | |
| 13 その他(具体的に:) | 17.6% | |

付問2 付問1で「1 やりたい運動・スポーツができる施設がないから」と回答された方におたずねします。どのような施設が必要と思われますか。
具体的にご記入ください。(回答数: 22)

[]

問4 あなたが今よりもっとスポーツに親しむために、久留米市にどのようなことに力を入れてほしいと思いますか。(あてはまるものを3つまで選んでください)(回答数: 446)

1 子どもや高齢者など、すべての世代でのスポーツ機会の充実	32.3%
2 初心者向けの運動・スポーツ教室の開催を増やす	35.4%
3 一緒にスポーツをする仲間と出会える機会を増やす仕組みをつくる	27.8%
4 障害者スポーツの振興(大会や体験会の充実)	3.6%
5 久留米市のスポーツ関連施設の充実と活用	39.7%
6 国際大会などで活躍できるトップアスリートの育成	4.0%
7 トップアスリートと住民との交流機会の提供	9.6%
8 国内外への情報発信(スポーツ施設やイベントなど)	2.0%
9 国際スポーツ大会やキャンプ地の誘致	6.5%
10 スポーツツーリズム※の推進による観光客の誘致	5.4%
11 競技力向上のための高度な技術を持った指導者の育成	2.0%
12 運動・スポーツを指導してくれる人など支える側の人を増やす	13.5%
13 ボランティアや地域の人積極的に参画できる仕組みをつくる	9.4%
14 その他(具体的に:)	5.8%
15 わからない	6.3%

※スポーツツーリズムとは…

スポーツイベントの参加者と周辺地域の観光とを融合させ、交流人口の拡大や地域経済への波及効果などを目指す取り組み。

問5 あなたの障害の有無について教えてください。

(あてはまるものを1つ選んでください)(回答数: 446)

1 ない 94.6%

2 ある 5.4%

付問1 問5で「2 ある」と回答された方におたずねします。あなた自身の状況について教えてください(あてはまるものを1つ選んでください)(回答数: 24)

1 支援なく一人で活動できる	70.8%
2 場合によって支援が必要	20.8%
3 道具等を工夫して活動できる	4.2%
4 その他(具体的に:)	4.2%

これで、「1 運動・スポーツ」の質問を終了します。
次のページからは「2 地域福祉」についておたずねします。

2 地域福祉

久留米市では、地域で人々が安心して暮らせるよう、地域の様々な団体や個人、行政など多様な主体が協働し、地域全体で生活課題を解決することをめざし、「くるめ支え合うプラン(地域福祉計画・地域福祉活動計画)」を策定しています。

プランでは、『支え合うところあふれるまち くるめ』を基本理念として、地域共生社会の実現を目指し、地域福祉の推進に取り組んでいるところです。

地域共生社会についておたずねします

問6 あなたは「地域共生社会」について知っていますか。

(あてはまるものを1つ選んでください)(回答数: 446)

- | | |
|---------------|-------|
| 1 内容まで知っている | 7.8% |
| 2 言葉は聞いたことがある | 43.5% |
| 3 知らない | 48.7% |

「地域共生社会」とは…

制度・分野ごとの『縦割り』や「支え手」「受け手」という関係を超えて、地域住民や地域の多様な主体が参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えてつながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく社会のことです。

地域での支え合いについておたずねします

問7 あなたの思う「地域で支え合いや助け合いが充実しているまち」はどのようなものですか。(あてはまるものをいくつでも選んでください)(回答数: 446)

- | | |
|--|-------|
| 1 あいさつや声かけなど日頃からの近所付き合いがある | 68.4% |
| 2 地域で見守り活動が行われている | 56.7% |
| 3 自治会加入率が高い | 13.2% |
| 4 市民活動が活発に行われている (校区コミュニティ活動や自治会活動、ボランティア活動など) | 24.2% |
| 5 地域に「自分の居場所」と思える場所や活動がある | 24.7% |
| 6 困ったときに助けを求められる人が地域にいる | 51.3% |
| 7 困ったときに助けを求められる相談窓口がある | 42.8% |
| 8 災害などの非常時に地域で助け合えるしくみや関係性がある | 44.6% |
| 9 その他(具体的に:) | 0.7% |

問8 あなたは、普段の暮らしの中で、地域での支え合いや助け合いが必要だと思えますか。(あてはまるものを1つ選んでください)(回答数: 446)

- | | |
|------------|-------|
| 1 必要だと思う | 79.6% |
| 2 必要だと思わない | 5.4% |
| 3 わからない | 15.0% |
- 付問1へ

付問1 問8で「2 必要だと思わない」と回答された方におたずねします。必要だと思わない理由は何ですか。(あてはまるものをいくつでも選んでください)(回答数: 24)

1 家族で十分である	62.5%
2 専門職、制度やサービスで十分である	45.8%
3 地域や近所の人と関わり合いを持ちたくない	41.7%
4 地域や近所の人には知られたくない	16.7%
5 地域や近所の人をあてにならない	16.7%
6 地域や近所の人に迷惑をかけたくない	12.5%
7 必要性を感じた経験がない	33.3%
8 その他(具体的に:)	12.5%

問9 次のうち、あなたが知っている機関を教えてください。

(あてはまるものをいくつでも選んでください)(回答数: 446)

1 地域包括支援センター	61.2%
2 障害者基幹相談支援センター	16.4%
3 こども子育てサポートセンター	57.4%
4 生活自立支援センター	28.9%
5 久留米市社会福祉協議会	60.1%
6 久留米市社会福祉協議会ボランティアセンター(常設)	15.9%
7 災害ボランティアセンター	20.9%
8 成年後見センター	12.1%
9 市民活動サポートセンター『みんくる』	22.4%
10 知っているものはない	10.1%

問10 次のうち、あなたが知っている言葉を教えてください。

(あてはまるものをいくつでも選んでください)(回答数: 446)

1 支え合い推進会議	8.1%
2 くるめ見守りネットワーク	34.8%
3 ふれあい訪問活動(ふれあいの会)	13.0%
4 民生委員・児童委員	76.5%
5 ふれあい福祉相談員	11.2%
6 避難行動要支援者名簿	7.4%
7 図上訓練	7.6%
8 災害時マイプラン(個別避難計画)	7.4%
9 ライフレスキュー久留米連絡会	1.3%
10 知っているものはない	16.1%

「避難行動要支援者名簿」とは…在宅の人で災害時の避難行動に支援が必要な人が登録するもので、行政と地域とで情報共有し、日頃の声かけや避難情報の伝達、安否確認などに役立てる名簿です。

「図上訓練」とは…地域の支援者が集まり、避難行動要支援者の把握や情報共有を行い必要な支援体制を考える、地図上で行う避難訓練のことです。

「災害時マイプラン」とは…避難行動要支援者や地域の支援者、福祉専門職等が連携し、避難の方法や避難場所、支援者の役割等を個別具体的に定めた避難計画のことです。

災害時の支援についておたずねします

問11 災害時の避難行動に支援が必要な人の支援に関して、地域で必要なことは何だと思えますか。

(あてはまるものをいくつか選んでください)(回答数: 446)

- | | |
|-----------------------------|-------|
| 1 地域にいる避難行動に支援が必要な人の把握 | 76.2% |
| 2 図上訓練を実施し、災害時における声かけ等の役割分担 | 31.6% |
| 3 避難訓練を実施し、実際の避難手順を確認 | 40.4% |
| 4 個別の避難計画(災害時マイプラン)の作成 | 31.6% |
| 5 地域での日頃からの声かけや見守り | 59.4% |
| 6 その他(具体的に:) | 2.7% |
| 7 わからない | 3.8% |

問12 災害時、地域での安否確認等の声かけや避難所の手伝いなどの活動をしようと思えますか。(あ

てはまるものを1つ選んでください)(回答数: 446)

- | | |
|---------------|-------|
| 1 積極的に活動したい | 11.2% |
| 2 必要に応じて協力したい | 75.3% |
| 3 活動したいとは思わない | 5.4% |
| 4 わからない | 8.1% |

地域の居場所についておたずねします

問13 あなたは、地域に「自分の居場所」と思える場や活動がありますか。(あてはまるものを1つ選んでください)(回答数: 446)

- | | | |
|---------|-------|------|
| 1 ある | 29.4% | 付問1へ |
| 2 ない | 34.3% | |
| 3 わからない | 36.3% | |

付問1 問13で「1 ある」と回答された方におたずねします。それはどのようなものですか。(あてはまるものをいくつか選んでください)(回答数: 131)

- | | |
|---|-------|
| 1 学校・職場 | 45.0% |
| 2 校区コミュニティ活動(小学校区単位の校区コミュニティ組織による活動や防犯協会などの各種住民団体による活動) | 17.6% |
| 3 自治会活動(自治会、町内会、隣組、班などでの活動) | 32.1% |
| 4 ボランティア活動などの市民活動 | 13.7% |
| 5 生涯学習活動(軽い運動やスポーツ、文化活動、社会教育における学習活動、趣味活動) | 8.4% |
| 6 公的施設や福祉施設など公共の場 | 12.2% |
| 7 商業施設など(商店、カフェ、娯楽施設など) | 13.0% |
| 8 友人との集まり | 50.4% |
| 9 活動団体などが開くイベントやサロンなど | 3.8% |
| 10 その他(具体的に:) | 4.6% |

地域での活動への参加についておたずねします

問14 あなたは、地域の活動(行事)やボランティア活動などに参加していますか。(あてはまるものを1つ選んでください)(回答数: 446)

1 現在、参加している	19.3%	
2 以前、参加したことがある	34.3%	
3 参加したことはない	46.4%	付問2へ

付問1 問14で「1 現在、参加している」、「2 以前、参加したことがある」と回答された方におたずねします。活動に参加したきっかけは何ですか。

(あてはまるものをいくつでも選んでください)(回答数: 239)

1 地域や近所の人に誘われた	49.0%
2 活動団体の活動(講演会、イベント等)に参加して、興味を持った	14.2%
3 市報や各種ホームページ、SNS等の募集を見て興味を持った	10.9%
4 自ら興味を持って活動に参加した	17.6%
5 家族や友人に誘われた	28.5%
6 その他(具体的に:)	11.7%

付問2 問14で「3 参加したことはない」と回答された方におたずねします。活動に参加したことがない理由は何ですか。(あてはまるものをいくつでも選んでください)(回答数: 207)

1 参加するきっかけがなかった	49.3%
2 仕事や家事などで時間に余裕がない	54.6%
3 活動の情報を知らない	35.7%
4 一人では参加しづらい	37.2%
5 興味・関心がない	9.2%
6 地域や近所の人と関わり合いを持ちたくない	4.3%
7 その他(具体的に:)	2.4%

非行や犯罪をした人の立ち直りについておたずねします

非行や犯罪をした人の中には、貧困や病気、依存、トラウマ等、様々な生きづらさを抱え、立ち直りに多くの困難を抱える人がいます。久留米市は、令和4年11月に「久留米市再犯防止推進計画」を策定しました。非行や犯罪をした人が、社会で孤立することなく再び社会を構成する一員になることを支援することで、再犯を防止し、誰もが安全で安心して暮らせる社会の実現をめざし、関連する計画や地域での支え合いの仕組みづくりの中で一体的に取り組んでいます。

問15 非行や犯罪をした人の立ち直りのために必要なのはどのようなことだと思いますか。(あてはまるものをいくつでも選んでください)(回答数: 446)

1 住まいの確保の支援	30.9%
2 就労支援	69.3%
3 修学支援	30.0%
4 経済的な支援	24.4%
5 保護司などのボランティアによる支援	32.7%
6 地域住民の理解	31.4%
7 人とのつながり	44.8%
8 相談相手	48.4%
9 支援は必要ない	5.4%
10 その他(具体的に:)	3.4%
11 わからない	3.8%

「保護司」とは…

非行や犯罪をした人の立ち直りを地域で支えるボランティアのことです。

問16 あなたは、非行や犯罪をした人の立ち直りに協力したいと思いますか。(あてはまるものを1つ選んでください)(回答数: 446)

1 思う	7.4%
2 どちらかといえば思う	29.1%
3 どちらかといえば思わない	21.5%
4 思わない	22.2%
5 わからない	19.7%

付問1へ

付問1 問16で「3 どちらかといえば思わない」、「4 思わない」と回答された方におたずねします。その

理由は何ですか(あてはまるものをいくつでも選んでください)(回答数: 195)

- | | |
|---------------------------------|-------|
| 1 非行や犯罪をした人と関わることが不安 | 56.4% |
| 2 非行や犯罪をした人に関わりたくない | 45.1% |
| 3 非行や犯罪をした人に対する接し方がわからない | 42.1% |
| 4 非行や犯罪をした人の支援の具体的なイメージがわからない | 30.8% |
| 5 仕事や家事などで時間に余裕がない | 37.4% |
| 6 関心がない | 10.3% |
| 7 非行や犯罪をした人の支援は、国や地方公共団体などが行うべき | 14.4% |
| 8 非行や犯罪をした人は支援すべきではない | 10.8% |
| 9 その他(具体的に:) | 3.1% |



ご多忙のところ調査にご協力いただき、本当にありがとうございました。